

子どものよさに呼応する校内研究 における効果

01 本校の特徴

▶ 外部の評価

「子どもたちが先生の顔色を窺っている」

▶ 子どもの口癖

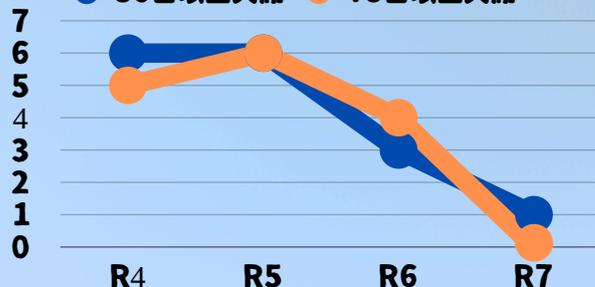
「どうせ俺たちは…」

▶ 標準学力検査（教研式NRT）の結果

「思考・判断・表現」…全国正答率7割、10～20ポイント

本校の長期欠席者数の状況

● 30日以上欠席 ● 15日以上欠席



02 本校の主な取組

子ども親の自覚 と 子ども親の変容

9/13 Aさんの言動

- B先生の子とも親を記載
- C先生の子とも親を記載
- D先生の子とも親を記載



私は子どもの言動を、肯定的に捉えようとしている。



10/9 Aさんの言動

- B先生の子とも親を記載
- C先生の子とも親を記載
- D先生の子とも親を記載



9月の言動は、受け入れられなかったが、10月の言動は素直に受け入れられた。何が違うんだ？

協働的な児童理解の進め方



自己発揮のイメージ図



R6 「自己発揮アンケート」保護者向け
【締切：5月1日（水）】

～すべては子どもたちのために～

- ◆ その子が自分らしくいられるように、私たち教師も支えたいと思います。自己発揮している子を支えるためには、その子の理解（児童理解）が欠かせません。一面的な学校の捉えだけではなく、保護者の捉えを教えていただくと、より多面的で立体的な児童理解へと繋がります。
- ◆ 良い悪い等の価値判断を抜きにして、お子さんらしさを教えていただけますと幸いです。
- ◆ 例）◆ 幼児期の頃から数学に対して敏感だった。サッカー選手の身長や体重を覚えている。
- ◆ 漢字が好きで進んで学んでいる。正しい書き順で覚えようとする。文章題は苦手。
- ◆ 異年齢集団で遊ぶ時、同級生と遊ぶよりも年下の子のお世話をすることが好きそう。

自己発揮アンケートの実施

自由研究の進め方のチラシ

一人一人学校へきて
授業へとんでいく
みんなで育っていくって
自己発揮を積んでいけば
学校が育っていくんじゃないかな
(R7.4 児童の発言より)



上田市立長小学校
授業改善・研究推進委員会
飯野 裕秋、一本鎗 千夏、若林 史也